

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	仙台市出花体育館・仙台市高砂庭球場
2 指定管理者	公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団
3 指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
4 施設の利用状況	《利用者数》 令和5年度 26,064人(前年度比 247.0%) 令和4年度 10,554人 令和3年度 20,926人
	《事業》 ・施設の管理運営 ・スポーツ振興にかかるスポーツ教室・イベント等の開催
5 収支の状況	《費用》 ()は前年度決算額 ・ 指定管理者に支払った費用 25,719千円 (17,308千円) ・ その他市が負担した費用 163千円 (129千円) 《収入》 ・ 使用料収入 4,962千円 (2,769千円) ・ その他収入 236千円 (76千円)
6 利用者の声	《実施状況》 仙台市スポーツ施設利用者アンケートを実施(令和5年10月11日～10月31日)。

二 管理運営に係る評価 (モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の設置目的に基づいた運営方針が確立されており、職員の理解のもとに、施設運営が行われている。	24/24
II 施設の運営管理体制	職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されている。また、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。	30/30
III 施設・設備の維持管理	建物の内外及び設備について、安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるような状態を保持している。ただし、鍵の管理について改善すべき点があった。	22/23
IV サービスの質の向上	職員に対する各種研修を行い、利用者が気持ちよく施設を利用できるような努力をしている。令和5年度に実施した利用者アンケートでは、満足していただいている結果を得ている。自主事業の参加者用にオンラインでの受付・決済システムを導入しており、利便性の向上に大きく寄与している。	29/28
V 施設固有の基準	事業計画書および協定書の通り、様々なスポーツ教室等の自主事業を実施し、市民のスポーツ振興に寄与している。	2/2

三 評価総括

《指定管理者（公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団）による自己評価》
<p>大規模改修工事が終わり、リニューアルされた施設を利用者が快適に使えるよう施設の管理運営に努めました。維持管理の面では、毎朝の清掃作業や競技場フロアのチェック、貸し出し用具の確認などを行い、また出花体育館、高砂庭球場共に美観維持のため、業者と職員による定期的な剪定や草刈り作業を行いました。そして敷地の南側に設置していた防草シートも経年劣化していたため、新しいものへ更新し見栄えを良くいたしました。自主事業では、大規模改修工事により新設された多目的室を利用することで、冬場の寒い時期でも快適に開催することができ、利用者の継続参加に繋がりました。さらに、その多目的室にフィルムミラーを設置することで、ヨガ教室等の際に自分の姿勢を確認しながら取り組むことができるようになり、ダンス等の一般の利用者も定期的に利用いただいております。そして、幅広い世代の方々に参加していただけるように、子ども向け教室は午後から夕方にかけての開始時間、仕事帰り等の現役世代向けの教室は19時以降に、ご年配向けの教室は午前と午後それぞれに開始時間を設定し開催いたしました。また、当日参加型のシニア健康エクササイズを1日に2回、強度別に分けて開催し令和4年度は1日約10人前後の参加だったところが令和5年度は1日約20人弱の参加となりました。同じく当日参加型のはじめてのバレトンを通年で開催し、バレトン教室の前に開催しているピラティス教室の参加者が、その日の体調次第で連続で参加していただけるなどの工夫をいたしました。設備面では前述のフィルムミラーの設置と、館内にフリーWi-Fiを設置し、施設利用者が無料で使えるように環境整備いたしました。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>施設の目的に基づいた運営方針が明確に示されており、職員全体として質の高いサービスの提供と業務の効率化、経費節減に努めている。</p> <p>施設の運営管理体制については、職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されており、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。ただし、鍵の管理方法に改善点があった。</p> <p>施設設備の維持管理については、建物の内外及び設備について、安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるような状態を保持している。</p> <p>サービスの質の向上については、職員に対する各種研修を通じ、利用者が気持ちよく施設を利用できるよう努力をしている。また、自主事業参加者用のオンライン受付・決済システム運用や、ウェブアクセシビリティに配慮した分かりやすい施設Webサイトの運用など、利用者の利便性向上に努めている。また、設備についても利用者の声を聴きながら新たな備品の設置を行っている。</p> <p>自主事業については事業計画書および協定書の通り、大規模改修後の施設を活用し新規実施のものも含め、様々なスポーツ教室等の自主事業を実施し、市民のスポーツ振興に寄与している。</p>	S

四 その他特記事項（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課(施設所管課):文化観光局文化スポーツ部スポーツ振興課